

近隣地域、施設に内製マスクを寄贈

トヨタ車体は、トヨタグループで推進する「ココロハコブプロジェクト*」の一つとして、新型コロナウイルス感染予防対策とマスク需要緩和のため、9月15日に吉原工場近隣地域と特別養護老人ホーム（洲原ほ一む：刈谷市）に当社で生産したマスクを寄贈しました。

今回寄贈したマスクは、材料、設備の調達～生産までを社内で行い、寿新規開発センター内に新たに設けたクリーンルームで生産しています。今後は、他工場の近隣地域の皆さまや社員および関係会社に順次提供、配布予定です。



マスク生産に携わったメンバーから吉原工場近隣地域と洲原ほ一む代表の方に贈呈

*「ココロハコブプロジェクト」とは、東日本大震災の被災地を支援するために、全国から「心を運ぶ」という気持ちを込めて、トヨタ自動車、トヨタ販売店及びその従業員が、継続的かつ長期的に実施してきた支援活動の総称です。

今回は、新型コロナウイルス感染症で闘病中の方、日夜奮闘されている医療従事者・政府・自治体関係者の皆様に対して、何か貢献できないかとの思いから、トヨタグループが力を合わせて取り組む支援活動の総称を「ココロハコブプロジェクト」といたしました。

